

様式 F-7-2

## 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

所属研究機関名称		大妻女子大学	機関番号	32604
研究代表者	部局	家政学部		
	職	准教授		
	氏名	上杉 宰世		

1. 研究種目名 基盤研究(C) (一般) 2. 課題番号 25350139

3. 研究課題名 中高年女性の健康力と若年期の食生活・生活習慣に関する縦断研究

4. 補助事業期間 平成25年度～平成29年度

## 5. 研究実績の概要

最終年度として、調査対象者の名簿を整理し、データベースの整理、点検を実施した。今回の研究でえられたデータを解析し調査対象者への結果報告リーフレットを送付した。  
研究成果は以下の通りである。  
栄養士養成施設卒業者は、一般女性と比較して精神的健康度や食生活意識が高く、食育を実践していることがわかった。さらに卒業後に専門職として就いた経験のある卒業生は野菜、緑黄色野菜の摂取が多く、菓子類、調味料が少なかった。  
また、大学生時代の脂質摂取量と関連のあった更年期症状は「くよくよする」「疲れやすい」「動悸、胸のしめつけがある」「関節痛」「手足のしびれがある」であり、いずれも正の相関であった。  
これらの結果報告は、日本栄養食糧学会、6th World Congress of Clinical Safety にて発表し、Jornal of Medical Safety 2018 p.24-28 に掲載された。さらに、平成30年日本栄養改善学会での発表が決定し、論文は投稿準備中である。

## 6. キーワード

縦断研究 中高年女性 女子大学生 食事状況調査 更年期症状

## 7. 研究発表

〔雑誌論文〕 計3件（うち査読付論文 3件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 S.Uesugi, J. Ishihara, H. Iso, et.al	4. 巻 71
2. 論文標題 Dietary intake of antioxidant vitamins and risk of stroke. :the Japan Public Health Center-based Prospective Study.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 European Journal of clinical nutrition	6. 最初と最後の頁 1179-1185
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1038/ejcn.2017.71	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

2版

1. 著者名 大坂裕子、上杉宰世	4. 巻 11
2. 論文標題 子どもの頃の行事食伝承が大学生の行事食の知識や調理技術に及ぼす影響に関する研究	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 日本食育学会誌	6. 最初と最後の頁 345-350
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 M. Kobayashi, S. Uesugi, R. Hikosaka	4. 巻 10
2. 論文標題 Relationship between professional employment as a practicing dietitian and health status among graduates of a department of food science and nutrition.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Medical Safety	6. 最初と最後の頁 24-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計4件 (うち招待講演 0件 / うち国際学会 0件)

1. 発表者名 小林実夏、上杉宰世、彦坂令子
2. 発表標題 管理栄養士養成施設卒業生の専門職就業期間と食習慣・食意識との関連
3. 学会等名 第24回 日本健康体力栄養学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上杉宰世、太田江美、永岡恵
2. 発表標題 女子大生のPMSの現状 - 10年前との比較 -
3. 学会等名 第24回 日本健康体力栄養学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上杉宰世、高橋秀子、中島瑞季
2. 発表標題 小学生におけるカルシウム摂取に関する食教育の実践と評価
3. 学会等名 第71回 日本栄養食糧学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 S. Uesugi, M. Kobayashi, R. Hikosaka
2. 発表標題 Relationship between postmenopausal symptoms and dietary intake in youth: A longitudinal study.
3. 学会等名 6th World Congress of Clinical Safety
4. 発表年 2017年

〔図書〕 計0件

8. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件 / うち取得0件）

9. 科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

10. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

-

11. 備考

-